

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2010-45669

(P2010-45669A)

(43) 公開日 平成22年2月25日(2010.2.25)

(51) Int.Cl.	F I	テーマコード (参考)
H04N 7/173 (2006.01)	H04N 7/173 630	5C164
	H04N 7/173 640A	

審査請求 未請求 請求項の数 3 O L (全 13 頁)

(21) 出願番号	特願2008-209075 (P2008-209075)	(71) 出願人	000211307
(22) 出願日	平成20年8月14日 (2008.8.14)		中国電力株式会社
			広島県広島市中区小町4番33号
		(74) 代理人	100101236
			弁理士 栗原 浩之
		(74) 代理人	100128532
			弁理士 村中 克年
		(72) 発明者	西 政佳
			広島県広島市中区小町4番33号 中国電力株式会社内
		Fターム(参考)	5C164 FA06 MA02S UB31P UD45S UD46S UD51P

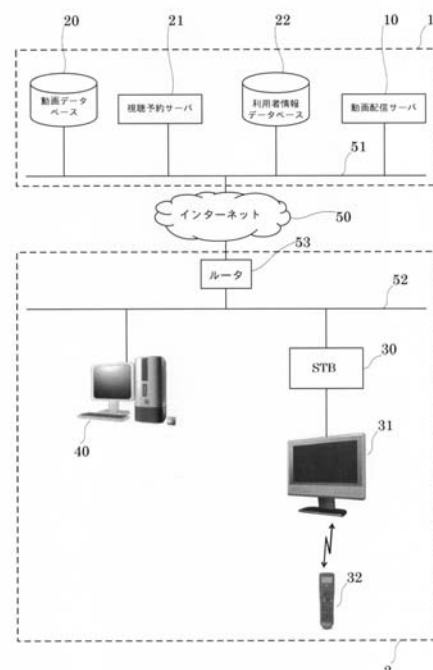
(54) 【発明の名称】 視聴動画検索システム

(57) 【要約】

【課題】効率よく且つ漏れなく所望の動画を選択し得る視聴動画検索システムを提供する。

【解決手段】動画データを受信するSTB30と、記憶手段に蓄積された動画データのうちSTB30から要求された動画データをSTB30に配信する動画配信サーバ10と、動画データに関する情報である動画情報が記憶された動画データベース20と、動画情報を検索するための検索条件が入力される予約設定端末40と、動画情報のうち予約設定端末40から受信した検索条件に該当するものを予約動画情報として保持する視聴予約サーバ21とを具備し、STB30は、視聴予約サーバ21から受信した予約動画情報を表示手段に表示させると共に当該表示手段に表示された予約動画情報のうちSTB30の入力手段を介して選択されたものに対応する動画データを動画配信サーバに要求する。

【選択図】 図1



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

動画データを受信する受信装置と、
記憶手段に蓄積された動画データのうち前記受信装置から要求された動画データを当該受信装置に配信する動画配信サーバと、
前記動画データに関する情報である動画情報が記憶された動画データベースと、
前記動画情報を検索するための検索条件が入力される予約設定端末と、
前記動画情報のうち前記予約設定端末から受信した検索条件に該当するものを予約動画情報として保持する視聴予約サーバとを具備し、
前記受信装置は、前記視聴予約サーバから受信した予約動画情報を表示手段に表示させると共に当該表示手段に表示された予約動画情報のうち前記受信装置の入力手段を介して選択されたものに対応する動画データを前記動画配信サーバに要求することを特徴とする視聴動画検索システム。

10

【請求項 2】

請求項 1 に記載する視聴動画検索システムにおいて、
前記視聴予約サーバは、前記予約動画情報のうち前記予約設定端末から指定されたものを保持することを特徴とする視聴動画検索システム。

【請求項 3】

請求項 1 又は請求項 2 に記載する視聴動画検索システムにおいて、
前記動画配信サーバの動画データを閲覧することが許可された利用者に関する利用者情報が記憶された利用者情報データベースを具備し、
前記視聴予約サーバは、前記利用者情報ごとに前記予約動画情報を保持することを特徴とする視聴動画検索システム。

20

【発明の詳細な説明】**【技術分野】****【0001】**

本発明は視聴動画検索システムに関し、特に、インターネットを介してビデオオンデマンドを提供する場合に適用して有用なものである。

【背景技術】

30

【0002】

従来、利用者が、種々の映画やドラマから観たいものを選んで視聴し得るサービス（ビデオ・オン・デマンド）が提供されている。このようなサービスを提供するものとして、映画やドラマ等を符号化した動画データが蓄積された記憶装置と、動画データを配信する動画配信サーバと、動画データを受信してテレビ等に表示するSTB（セットトップボックス）等の受信装置とを備えたビデオ配信システムがある（例えば、特許文献 1 参照）。

【0003】

このようなビデオ配信システムでは、STBは、視聴可能な動画に関する情報、例えば動画のタイトル、あらすじ、出演者などを動画配信サーバから通信手段を介して取得してテレビ画面に表示する。利用者は、テレビ画面に表示された動画のタイトル等から視聴したいものをリモコン操作で選択し、STBは、その選択された動画を動画配信サーバに要求して当該動画をテレビ画面に表示する。

40

【0004】

一般にビデオオンデマンドでは、多数の動画が視聴し得るようになっているので、利用者が所望の動画を速やかに選択できるように種々の工夫がなされている。例えば、動画の内容に応じて動画を予め分類しておき、その分類名を選択することで所望の動画にたどり着き易くしたものがあある。これによれば、テレビ画面上に表示された分類名の一例である「洋画、邦画」のうち、利用者が「洋画」を選択すると、次に洋画に関する動画の一覧が表示されるため、洋画に関する動画を選択し易くなる。

【0005】

50

しかしながら、上記の動画の選択に係る操作はリモコンで行われるため、所望の動画を選択するための方法はリモコンの機能に制約されてしまう。例えば、画面に表示された選択肢を選択するための選択ボタンを備えるリモコンを用いる場合、選択ボタンを適宜操作して上記のような分類名を選択して所望の動画にたどり着く、という動画の選択方法を採らざるを得なくなる。

【 0 0 0 6 】

このように動画の選択方法が固定的になってしまうと、例えば、所望の動画のタイトルが予め分かっているような場合に、効率よく動画を選択することができない。そのような場合はタイトルを含む動画を検索し、その結果から所望の動画を選択する方が効率的だからである。他にも、動画によっては数多くの分類を総当り的に精査しなければならず、場合によっては所望の動画を探し当てることができないという検索漏れも生じる。

10

【 0 0 0 7 】

なお、タイトルなどから動画を検索させる場合には、リモコンに文字入力機能が必要となるが、一般的なリモコンに文字入力機能は未搭載であることが多く、また搭載されていたとしても、小さな形状のリモコンに配設されたボタンを操作して文字入力することは煩わしく、結果的に動画を容易に選択できるようにはならない。

【 0 0 0 8 】

このように、従来技術に係るビデオ配信システムでは、動画の分類の他にタイトルや出演者など様々な観点があるにもかかわらず、リモコンの機能の制約上、これらの観点到柔軟に対応して効率よく且つ漏れなく動画を選択することができないという問題がある。

20

【 0 0 0 9 】

【特許文献 1】特開 2 0 0 6 - 1 3 5 8 1 1 号公報

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【 0 0 1 0 】

本発明は、かかる事情に鑑み、効率よく且つ漏れなく所望の動画を選択し得る視聴動画検索システムを提供することを目的とする。

【課題を解決するための手段】

【 0 0 1 1 】

上記目的を達成するための本発明の第 1 の態様は、動画データを受信する受信装置と、記憶手段に蓄積された動画データのうち前記受信装置から要求された動画データを当該受信装置に配信する動画配信サーバと、前記動画データに関する情報である動画情報が記憶された動画データベースと、前記動画情報を検索するための検索条件が入力される予約設定端末と、前記動画情報のうち前記予約設定端末から受信した検索条件に該当するものを予約動画情報として保持する視聴予約サーバとを具備し、前記受信装置は、前記視聴予約サーバから受信した予約動画情報を表示手段に表示させると共に当該表示手段に表示された予約動画情報のうち前記受信装置の入力手段を介して選択されたものに対応する動画データを前記動画配信サーバに要求することを特徴とする視聴動画検索システムにある。

30

【 0 0 1 2 】

かかる第 1 の態様では、予約設定端末及び視聴予約サーバ（情報通信機器）に、検索条件の入力及び予約動画情報の保持を行わせ、受信装置ではその予約動画情報の結果を利用する。すなわち、検索機能とその結果を利用する機能を担う機器を分けた。これにより、受信装置よりも性能的な制約のない視聴予約サーバ及び予約設定端末に、種々の観点から動画を検索するための検索機能を柔軟に実装することができるから、利用者が視聴しようとする動画を漏れなく検索できる。一方、受信装置は、その検索結果である予約動画情報を適宜選択するだけであるので、簡易な機能のリモコン等であっても、利用者が視聴したい動画を速やかに選択して閲覧することができる。

40

【 0 0 1 3 】

本発明の第 2 の態様は、第 1 の態様に記載する視聴動画検索システムにおいて、前記視聴予約サーバは、前記予約動画情報のうち前記予約設定端末から指定されたものを保持す

50

ることを特徴とする視聴動画検索システムにある。

【 0 0 1 4 】

かかる第 2 の態様では、利用者は、検索条件に該当した動画情報を、更に絞り込んで予約動画情報とすることができる。これにより、検索条件に該当した動画から真に閲覧したい動画のみを閲覧することができる。

【 0 0 1 5 】

本発明の第 3 の態様は、第 1 又は第 2 の態様に記載する視聴動画検索システムにおいて、前記動画配信サーバの動画データを閲覧することが許可された利用者に関する利用者情報が記憶された利用者情報データベースを具備し、前記視聴予約サーバは、前記利用者情報ごとに前記予約動画情報を保持することを特徴とする視聴動画検索システムにある。

10

【 0 0 1 6 】

かかる第 3 の態様では、複数の利用者を区別して適切な動画データを提供することができる。

【発明の効果】

【 0 0 1 7 】

本発明によれば、動画データを種々の観点（タイトル、出演者、あらすじ等）で検索して、利用者が視聴しようとする動画データを漏れなく的確に検索できる。そして、その検索結果である予約動画情報は、リモコン等の入力機器で簡易に利用できるので、視聴しようとする動画データをすばやく再生できる。

【発明を実施するための最良の形態】

20

【 0 0 1 8 】

以下、本発明を実施するための最良の形態について説明する。なお、本実施形態の説明は例示であり、本発明は以下の説明に限定されない。

【 0 0 1 9 】

本実施形態では、事業者が、映画やドラマなどの映像を符号化した動画データを、要求に応じて利用者に提供するビデオオンデマンドサービスを実現する場合に適用した視聴動画検索システムについて説明する。

【 0 0 2 0 】

図 1 は、本実施形態に係る視聴動画検索システムの概略構成図である。図示するように、事業者側施設 1 には、動画データを配信する動画配信サーバ 10 と、動画データに関する情報である動画情報が記憶された動画データベース 20 と、利用者が視聴を希望する動画データの予約を受け付けるための視聴予約サーバ 21 と、利用者に関する情報である利用者情報が記憶された利用者情報データベース 22 とが設置され、これらは LAN 5 1 を介して相互にデータの送受信が可能に接続されている。

30

【 0 0 2 1 】

一方、利用者側施設 2 には、動画データを受信する受信装置の一例である STB（セットトップボックス）30 と、STB 30 からの映像信号を画面に表示するテレビ 31 と、テレビ 31 に対して種々の操作を行うための入力手段の一例であるリモコン 32 と、視聴しようとする動画を検索するための予約設定端末 40 とが設置されている。STB 30 と予約設定端末 40 とは LAN 5 2 に接続されている。

40

【 0 0 2 2 】

また、STB 30 は、LAN 5 2 からルータ 53 及びインターネット 50 を経由して、視聴予約サーバ 21 及び動画配信サーバ 10 との間でデータの送受信が可能になっており、予約設定端末 40 は、LAN 5 2 からルータ 53 及びインターネット 50 を経由して、視聴予約サーバ 21 との間でデータの送受信が可能になっている。

【 0 0 2 3 】

動画配信サーバ 10 は、動画データが記憶されたハードディスク等の記憶手段を備えた情報通信機器であり、記憶手段の動画データのうち STB 30 から要求された動画データを検索し、当該動画データを STB 30 に送信する機能を有している。なお、動画配信サーバ 10 は、動画データの送信に先立って、送信先の STB 30 が視聴許可されたもので

50

あるか否かの認証を行い、視聴許可されていない者による不正な視聴を防止している。

【0024】

STB30は、利用者が視聴しようとする動画データを動画配信サーバ10から受信して表示手段の一例であるテレビ31に出力する装置である。詳細は後述するが、STB30は、利用者が予め設定した予約動画情報を視聴予約サーバ21から受信してテレビ31に表示する。利用者がリモコン操作で特定の予約動画情報を選択すると、STB30は、当該予約動画情報に対応する動画データを動画配信サーバ10に要求し、当該動画データを再生するようになっている。

【0025】

なお、リモコン32は、少なくとも、テレビ31に表示された予約動画情報から特定のものを選択するための選択ボタンが設けられ、選択ボタンを操作することで、テレビ31に表示された特定の予約動画情報を選べるようになっている。

【0026】

動画データベース20は、動画データに関する情報である動画情報を保持するデータベースである。動画情報とは、動画データの内容に関する種々の属性情報からなる。属性情報とは、例えば映画の動画データならば、タイトル、あらすじ、出演者、監督、制作会社、製作年などの文字情報や、映画の或るシーンのスナップショット（画像データ）などである。

【0027】

予約設定端末40は、一般的なCPU、記憶装置、入出力装置を備える情報通信機器であり、入力装置を介して動画情報を検索するための検索条件が入力されるようになっている。検索条件としては、例えば、「タイトルに指定の文字列を含む」や「製作年が2000年から2005年の間である」などが挙げられる。このように動画情報の属性情報ごとに条件を指定することができる。もちろん、複数の属性情報に条件を設定し、これらの条件の論理積、論理和を検索条件としてもよい。

【0028】

視聴予約サーバ21は、一般的なCPU、記憶装置、入出力装置を備える情報通信機器である。視聴予約サーバ21は、動画データベース20に記憶された動画情報のうち、予約設定端末40から受信した検索条件に該当するものを検索する機能を有している。例えば、視聴予約サーバ21は、検索条件として「製作年が2000年から2005年の間である」を受信したとき、動画情報の製作年に係る属性情報が「2000～2005」である動画情報を全て抽出する。

【0029】

このような検索により得られた動画情報を予約動画情報という。視聴予約サーバ21はその記憶装置に予約動画情報を別途保持する。もしくは、視聴予約サーバ21は、予約動画情報のうち予約設定端末40により指定されたものを記憶装置に別途保持する。いずれにせよ、予約設定端末40で入力した検索条件の検索結果が予約動画情報として視聴予約サーバ21に保持される。前記したように、予約動画情報は、STB30に取得され、利用者が視聴しようとする動画を選択するために用いられる。

【0030】

このように、予約設定端末40と視聴予約サーバ21との間で動画情報の検索を行う一方、前述したように、STB30は視聴予約サーバ21に接続してその検索結果を利用している。すなわち、STB30から検索機能を分離したことになるので、予約設定端末40と視聴予約サーバ21とは検索機能を、STB30には視聴機能をそれぞれ分担させたことになる。

【0031】

なお、視聴予約サーバ21が予約動画情報を保持する際には、利用者情報に関連付けて予約動画情報を保持してもよい。ここで、利用者情報とは、動画配信サーバの動画データを閲覧することが許可された利用者に関する情報をいう。例えば、利用者情報は氏名、年齢、住所等の他に、利用者を特定するための認証情報（ユーザ名、パスワード等）からな

10

20

30

40

50

る。利用者情報は、利用者情報データベース 22 に予め記憶されている。詳細は後述するが、予約動画情報を利用者情報に関連付けて保持することで、或る利用者が予約設定端末 40 で入力した検索条件に該当する予約動画情報を、その利用者が利用する S T B 30 のみ利用することが可能になる。

【0032】

図 2 及び図 3 は、本実施形態に係る視聴動画検索システムの処理のフローである。視聴動画検索システムでは、大きく分けて、予約設定端末 40 と視聴予約サーバ 21 とで動画データの視聴予約処理が行われ、S T B 30 と視聴予約サーバ 21 と動画配信サーバ 10 とで動画データの視聴処理が行われる。

【0033】

まず、図 2 を用いて、視聴予約処理について説明する。まず、視聴予約サーバ 21 は、予約設定端末 40 に対して、利用者の認証を行う（ステップ S 10）。例えば、予約設定端末からユーザ名とパスワードを取得し、これらの取得したユーザ名及びパスワードが、利用者情報データベースに予め格納された利用者情報に該当するか否かにより、利用者の特定を行う。利用者の特定により、視聴予約サーバ 21 は、例えば「USER__1」というユーザ名を有する利用者が予約設定端末 40 を使用しているということを把握する。

【0034】

次に、視聴予約サーバ 21 は、検索条件を入力するための入力フォームの提示を行う（ステップ S 11）。そして、予約設定端末 40 は、入力フォームをディスプレイ等に表示し、利用者から検索条件がキーボード等を介して入力され、視聴予約サーバ 21 に検索条件の送信を行う（ステップ S 12）。

【0035】

本実施形態では、予約設定端末 40 には、ウェブブラウザがインストールされており、視聴予約サーバ 21 にはウェブサーバがインストールされている。視聴予約サーバ 21 から予約設定端末 40 に対する情報は、HTML で記述されて送信され、予約設定端末 40 から視聴予約サーバ 21 に対する情報は、ウェブブラウザにより、ウェブサーバで解釈可能な形式で記述されて送信される。

【0036】

ステップ S 11 ~ S 12 の具体例を示すと次のようになる。図 4 には、予約設定端末 40 に表示された検索条件の入力フォームが例示されている。図示するように、画面上には、検索条件を入力するためのテキストボックス 60 が表示され、テキストボックス 60 に入力された検索条件を視聴予約サーバ 21 に送信するためのボタン 61 が表示されている。例えば、テキストボックス 60 に入力した文字列は、ボタン 61 をマウス等で選択すると視聴予約サーバ 21 に送信され、動画情報の属性情報のうちタイトルを検索対象とする検索キーワードとして用いられる。その他、特に図示しないが、出演者名、あらすじ、監督名等を検索対象とする検索条件の入力フォームを表示させてもよい。

【0037】

次に、図 2 に示すように、視聴予約サーバ 21 は、予約設定端末 40 から受信した検索条件に該当する動画情報の検索を行う（ステップ S 13）。例えば、動画情報のタイトルを検索対象とする検索条件を受信したら、当該検索条件に該当する動画情報を動画データベース 20 から抽出する。

【0038】

例えば、表 1 に示す動画情報が動画データベース 20 に格納され、検索条件が「タイトルに「α」を含む」であるとする。

【0039】

10

20

30

40

【表 1】

動画データID	タイトル	出演者	監督名
1000	α	A	X
1001	$\alpha - 2$	B	X
1002	β	C	Y
1003	γ	D	Z

10

【0040】

表 1 の各行は一つの動画情報を表しており、各属性情報から構成されている。動画データIDは、当該動画情報に関する動画データを識別するIDである。視聴予約サーバ21は、動画データベース20にアクセスして、タイトルに「 α 」を含むものを検索する。その結果、動画データIDが「1000」「1001」である動画情報が得られる。この得られた動画情報が予約動画情報である。

【0041】

次に、視聴予約サーバ21は、予約設定端末40に対して、予約動画情報の送信を行う（ステップS14）。予約設定端末40は、予約動画情報の表示をすると共に、視聴予約サーバ21に対して、利用者により指定された予約動画情報の送信を行う（ステップS15）。

20

【0042】

ステップS14～S15の具体例を示すと次のようになる。図5には、予約設定端末40の画面に表示された予約動画情報が例示されている。図示するように、検索条件に該当した予約動画情報が画面上に2つ表示されている。また、2つ表示された予約動画情報の何れかをマウス等で選択すると、図6に示すように、当該予約動画情報の詳細（属性情報）が視聴予約サーバ21から送信され、その詳細が表示されるようになっている。

【0043】

30

利用者は、あらすじや出演者等の属性情報を見て、その動画の視聴を希望するならば、予約ボタン62をマウス等で押す。予約ボタン62を押すことにより、当該予約動画情報が指定されたこととなり、その旨を視聴予約サーバ21に送信する。ここでは、図5に表示された2つの予約動画情報を指定したとする。つまり、利用者はタイトルが「 α 」「 $\alpha - 2$ 」である動画を見ることを予約したということになる。

【0044】

次に、視聴予約サーバ21では、利用者により指定された予約動画情報をその利用者の利用者情報に関連付けて記憶する（ステップS16）。表2に、利用者情報に関連付けられた予約動画情報を例示する。

【0045】

40

【表 2】

ユーザ名	動画データID	タイトル	出演者	監督名
USER_1	1000	α	A	X
USER_1	1001	$\alpha - 2$	B	X
USER_2	1002	β	C	Y

50

【 0 0 4 6 】

表 2 の各行は、利用者情報に関連付けられた予約動画情報を表している。これにより、視聴予約サーバ 2 1 は、ユーザ名が「USER__1」である利用者は、動画データ ID が「1 0 0 0」及び「1 0 0 1」である動画情報を視聴しようとしていることを把握することができる。

【 0 0 4 7 】

次に、図 3 を用いて視聴処理について説明する。まず、視聴予約サーバ 2 1 は、STB 3 0 に対して、利用者の認証を行う（ステップ S 2 0）。例えば、STB 3 0 からユーザ名とパスワードを取得し、これらの取得したユーザ名及びパスワードが、利用者情報データベースに予め格納された利用者情報に該当するか否かにより、利用者の特定を行う。利用者の特定により、視聴予約サーバ 2 1 は、例えば「USER__1」というユーザ名を有する利用者が STB 3 0 を使用しているということを把握する。

10

【 0 0 4 8 】

次に、視聴予約サーバ 2 1 は、STB 3 0 に対して、予約動画情報の送信を行う（ステップ S 2 1）。このとき、予約動画情報としては、前記した認証の結果を用い、STB 3 0 の利用者の利用者情報に関連付けられた予約動画情報を送信する。例えば、表 2 に示した予約動画情報からは、ユーザ名「USER__1」に関連付けられた予約動画情報のみが送信され、ユーザ名「USER__2」に関連付けられた予約動画情報は送信されない。すなわち、或る利用者が予約設定端末 4 0 を用いて検索した結果である予約動画情報は、その利用者が利用する STB 3 0 のみに送信される。

20

【 0 0 4 9 】

次に、STB 3 0 は、予約動画情報の表示を行う（ステップ S 2 2）。すなわち、STB 3 0 は、利用者がリモコン 3 2 の操作を介して、予約動画情報を選択し得るように予約動画情報をテレビ 3 1 に表示する。図 7 及び図 8 には、テレビ 3 1 に表示された予約動画情報の表示の一態様が例示されている。

【 0 0 5 0 】

図 7 に示すように、テレビ 3 1 には STB 3 0 から動画データを選択するためのメニュー画面が表示されている。例えば、画面中部のメニュー 6 4 には、従来のようなカテゴリ別の動画の選択肢が表示されている。このような選択肢として、例えば「新着から選ぶ」、「ランキングから選ぶ」、「ジャンルから選ぶ」、「おすすめから選ぶ」などがあり、これらの選択肢に分類された動画データのスナップショットである画像データ 6 3 が画面上部に表示されている。また、画面の右下部には、予約動画情報を閲覧するための予約ボタン 6 5 が表示されている。予約ボタン 6 5 をリモコン操作で選択すると、図 8 に示すように、視聴予約サーバ 2 1 から受信した予約動画情報の一覧が表示される。利用者は、この中から視聴したいものを選択することになる。

30

【 0 0 5 1 】

次に、図 3 に示すように、STB 3 0 は、動画配信サーバ 1 0 に対して、動画データの要求を行う（ステップ S 2 3）。例えば、リモコン 3 2 で選択された予約動画情報の属性情報のうち動画データ ID を動画配信サーバ 1 0 に送信する。この動画データ ID を受信した動画配信サーバ 1 0 は、STB 3 0 に対し、当該動画データ ID により識別される動画データの送信を行う（ステップ S 2 4）。そして、動画データを受信した STB 3 0 は、動画データの再生を行う（ステップ S 2 5）。これにより、テレビ 3 1 には動画データから映画やドラマが再生される。

40

【 0 0 5 2 】

以上に説明したように、視聴予約サーバ 2 1 は、予約設定端末 4 0 との間で、利用者からの検索条件に基づいて、視聴したい動画データに関する予約動画情報を保持する。一方、STB 3 0 は、その検索結果である予約動画情報を利用者に提示し、利用者の希望の動画データを再生する。

【 0 0 5 3 】

一般に、予約設定端末 4 0 及び視聴予約サーバ 2 1（情報通信機器）は、STB 3 0 よ

50

りも高性能であり、またソフトウェアにより各種機能が実現されることから、種々の目的や観点に柔軟に対応した検索機能を構築し易い。また情報通信機器は、キーボードやマウスなど入力装置が充実していることから、検索条件の入力もし易い。

【 0 0 5 4 】

そこで、本発明では、予約設定端末 4 0 及び視聴予約サーバ 2 1 (情報通信機器) に、動画データを種々の観点 (タイトル、出演者、あらすじ等) から検索しうる機能を持たせた。これにより、利用者は、タイトルや出演者など動画の種々の属性を対象としての確な検索を行うことができ、視聴しようとする動画データを漏れなく的確に検索できる。また、利用者は、キーボード、マウス等の機器を用いることができるので煩わしさを感じることなく検索条件の入力を行える。

10

【 0 0 5 5 】

一方、S T B 3 0 に、予約動画情報を利用するように構成したことから、リモコン 3 2 によるシンプルな操作で予約動画情報を選択し、視聴しようとする動画データをすばやく再生することができる。

【 図面の簡単な説明 】

【 0 0 5 6 】

【 図 1 】 本実施形態に係る視聴動画検索システムの概略構成図である。

【 図 2 】 本実施形態に係る視聴動画検索システムの処理のフローである。

【 図 3 】 本実施形態に係る視聴動画検索システムの処理のフローである。

【 図 4 】 検索条件の入力フォームの一例を示す図である。

20

【 図 5 】 検索条件に該当した予約動画情報が予約設定端末に表示された画面の一例である。

【 図 6 】 予約動画情報の詳細及び予約動画情報を指定する際の画面の一例である。

【 図 7 】 テレビに表示された動画データの選択メニューの一例である。

【 図 8 】 テレビに表示された予約動画情報の選択メニューの一例である。

【 符号の説明 】

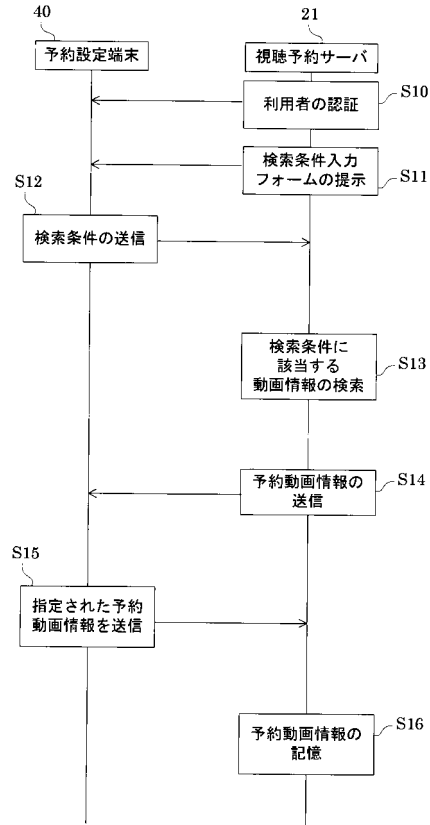
【 0 0 5 7 】

1	事業者側施設
2	利用者側施設
1 0	動画配信サーバ
2 0	動画データベース
2 1	視聴予約サーバ
2 2	利用者情報データベース
3 0	S T B
3 1	テレビ
3 2	リモコン
4 0	予約設定端末
5 0	インターネット
5 1、5 2	L A N
5 3	ルータ

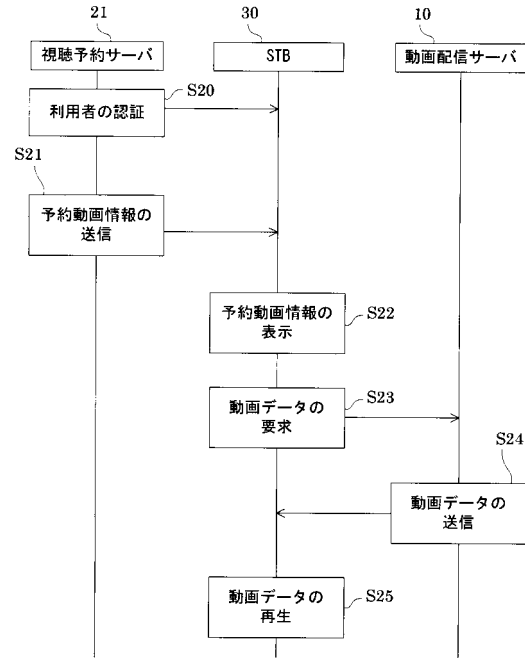
30

40

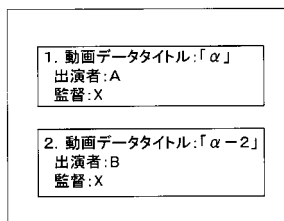
【図 2】



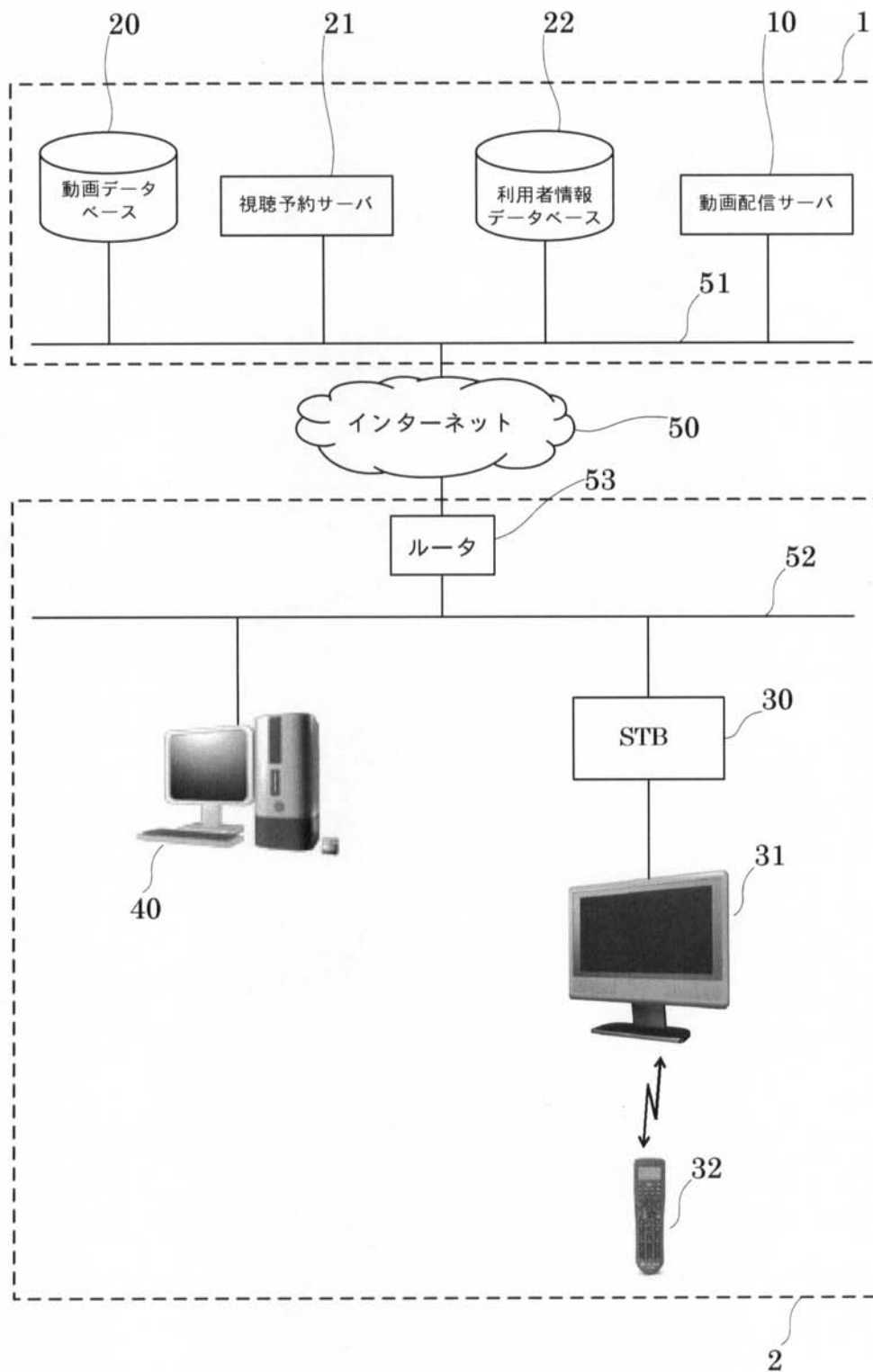
【図 3】



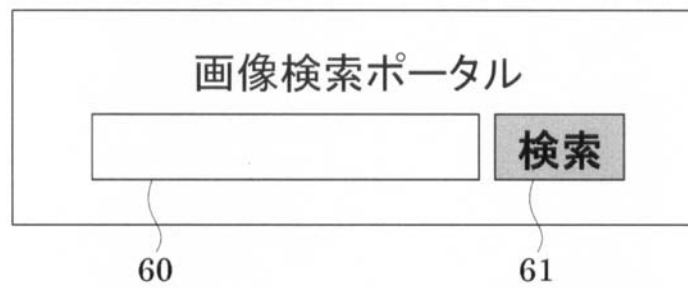
【図 8】



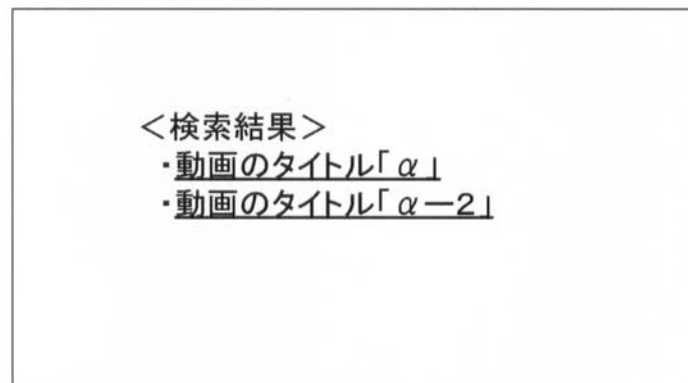
【図 1】



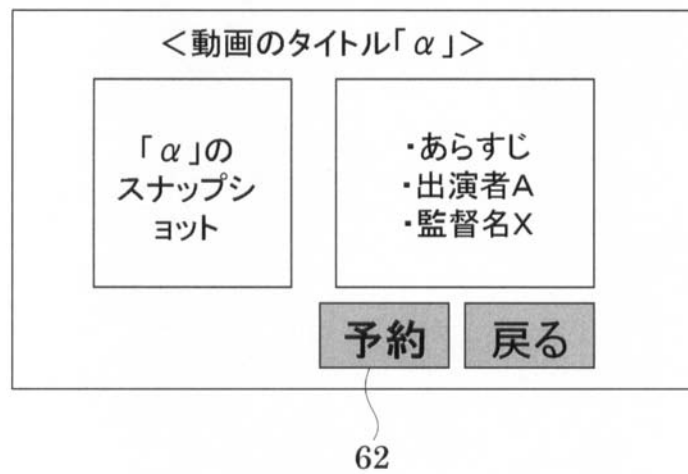
【図 4】



【図 5】



【図 6】



【図 7】

